

松二小だより

平成28年 2月 1日
松戸市立松飛台第二小学校
校長 織原 一 浩
<http://www.matsudo.ed.jp/~matu2-e/>

『日頃の学びと成長を見とる』

校長 織原 一 浩

2月を迎えました。立春も間近になり、光の春と言われるように、日差しが少しずつ目にまぶしく暖かく感じられるようになってきました。校庭の木々の芽も膨らみはじめ、開花の機会を待ち望んでいるようです。早いもので、6年生とはあと2ヶ月ほどでお別れです。全校あげてお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えたいと思います。月末には「6年生を送る会」がありますので、心温まる会にしたいと考えています。

さて、教育という言葉は使わず、鍛育とか養育という言葉が好まれた時代があります。昔江戸では、そういう言い方を好みました。命の成長や自立を手助けする養育や鍛育として、知育ではなく心と実務を中心に子どもたちを育てていきました。数え年5歳になると自発的に師や親、兄弟姉妹、そして世間を見習わせ、見取らせるように仕向けたのだそうです。学習を江戸では「まなびなう」とよび、町民は常に自分の頭で考え、自分の言葉で話し、自分で判断することができる人間として、自立を願っていたといわれています。これは今の時代でも、とても大切なことだと痛感しています。

本校は、「思考力を高める指導法について」算数を通して研究を行っています。課題に対して自分で考え、自分の言葉でわかりやすく伝える活動や場を設定するなどの手立てをとって育ててきています。考えを伝え合う中で比較検討し、友だちの考えのよさに気づいたり互いに学び合ったりすることが実感できるよう努めてきています。そのためには「話し手・聞き手」を育てることが大切です。よい聴き手がよい話し手をつくる。相手を意識して話す。表現方法を工夫するなど、それぞれの学年に応じて子どもたちを見とり、きめ細かく指導を積み重ねていくことが必要だと考えます。

2月は、6年生の卒業、各学年の修了をひかえ、年度末に向けたまとめや次の学年の準備のときです。4月当初と比べると子どもたちは、ずいぶん変化、成長しているものです。お互いに成長を確かめ合い、がんばっていること、良くなったことは大いにほめ、一緒に喜んでいきたいものです。

一年、一年が勝負です。「これだけは今の学年で身につけさせたい」ものを明確にさせて、指導を進めていけるよう努力してまいります。良い方向に動き出すと子どもはグングン伸びていきます。周りの大人たちが、子どもたちにしっかり声をかけ、一人一人の良さや可能性を更に伸ばしていきたいと考えます。今月も保護者・地域の皆様方、本校の教育活動へのご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

ちょっとブレイク 「節分」平成28年2月3日

節分というのは、文字通り季節の分かれ目、本来、立春・立夏・立秋・立冬の前の日のことを指します。旧暦では立春の頃が一年の始めとされ、最も重要視されていたので、節分といえば、一般的に立春の前の日を示すようになりました。

節分では、一般に「鬼は外。福は内」という掛け声とともに豆を撒き、撒いた豆を（数え年）歳の数だけ食べます。季節の変わり目には邪気（鬼）が生じると考えられており、邪気を追い払い、一年の無病息災を願うという意味合いがあるそうです。この機会に、私も自分に都合の良い心の鬼に豆をぶつけ、気持ちを新たに過ごしていきたいと思います。

不審者対応避難訓練

非常階段から不審者が音楽室に現れたという設定で避難訓練を行いました。教員の対応の仕方についてや児童の避難の仕方について、警察の方から指導を受けました。

体育館に避難した後、普段の生活の中で不審者に会ったときは、「自分の身は自分で守る」事の大切さを教えていただきました。

1月14日(木)



講演会



1月21日(木)授業参観後、TBS報道局解説委員小嶋修一氏をお招きして「思春期と脳」についてのお話をいただきました。いわゆるゲーム脳といわれるものはなく、依存症になることの弊害が大きいこと、家族で一緒に時間を多く取ることの大切さや9時には寝るこの必要性について等医学的な見解から話されました。

成長する大事な時期です。ご家庭でも、今一度お子さんと話し合い、生活習慣について見直しをしていただければと思います。

小中連携英語交流

1月26日(火)

第四中学校、高木第二小学校、本校の3校で、1学期に1回、英語授業の参観を通して交流を行ってきました。今回は5年生のモジュール授業、5時間目は6年生の授業を見ていただきました。協議会では、「先生方がよく工夫した授業を行っている。」「子どもたちはよく声を出している。」と高評価でした。小学校で学習した英語力は中学校に行っても確実に生かされているという言葉もいただきました。



<表彰> 受賞おめでとうございます。

★家庭科・技術・家庭科作品展【入選】

根岸 柚羽さん(6年) 白鳥 翔子さん(6年) 坪井 柚杏さん(6年)

★松戸市小中学校作文集「あしなみ」作品

【入選】 3年 佐藤 煌「おすもうさんとたたかった」
6年 長尾 晃汰「修学旅行 in 東照宮」

【佳作】 2年 伊東 海篤「けん道の大会」

★第55回松戸市小中学校書初展

松戸市教育委員会主催による小中学校書初展が、市民文化ホールで行われました。出品者は

3年 藤田 椿さん 余野 健太郎さん 水谷 ちひろさん
4年 山口 愛月さん 坂田 乙葉さん 小玉さくらさん
5年 千葉 葵生さん 菊池 真悠子さん 戸田 大慍さん
6年 近藤 咲月さん 高橋 美咲さん

審査の結果 金賞 千葉 葵生さん、銀賞 小玉さくらさん、銅賞 近藤 咲月さんになりました。

